

코리아研究センター

Ritsumeikan Center for Korean Studies



東アジア地域における相互理解を深化させ、 立命館大学の教学理念「平和と民主主義」実現の一翼を担う

1998年以降、立命館大学では、韓国の研究者との大型共同研究を進める一方、「北東アジア専門家会議」を立ち上げ、現代韓国研究を東北アジア地域全体と関連付けてきました。その成果を踏まえて、

- 1) 総合的な現代 코리아に関する学術研究センター
- 2) 韓国・朝鮮関係の教育交流センター
- 3) 朝鮮半島理解のための地域社会に開かれたセンター

2005年に 코리아研究センターを設立し、積極的に事業を展開してきました。本研究センターの事業目的は、東アジア地域における相互理解の深化と、それを基盤とする平和協力体制の構築にあり、立命館大学の教学理念である「平和と民主主義」を実現していくための重要な一翼を担っています。



研究センターとしての活動

- ・プロジェクト研究
- ・国際シンポジウムや研究者フォーラムの開催および参加
 - シンポジウムのテーマ例
 - 東アジアと朝鮮半島の平和実現に向けて
 - 言葉の中の日韓関係
 - 東アジア人の記憶：痛みの連帯と共通の歴史
- ・紀要「 코리아研究」の刊行（年1回）
- ・月例研究会の開催（月1回程度）
- ・研究交流協定機関との共同研究・共同事業の実施
（ソウル大学、建国大学、吉林大学、パリ第7大学、他多数）
- ・若手研究者育成事業
- ・ドキュメンタリー映像上映会や 코리아文化紹介企画の開催等



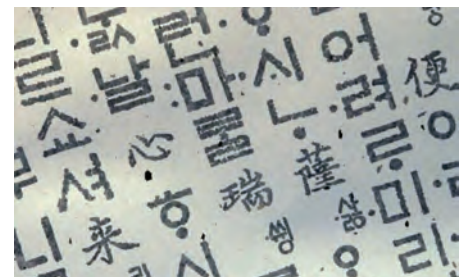
紀要『 코리아研究』



코리아研究センター設立10周年記念国際シンポジウムの様子



코리아研究センターの看板
(金大中 元大韓民国大統領 親筆)



主な研究テーマ

- 東アジアの国際関係と安全保障研究
- 東アジア歴史認識問題研究
- 在外コリアンネットワーク研究
- 東アジア現代政治と市民社会研究
- 東アジア地域経済研究
- 以上を包括する思想・哲学・理論研究



センター長：勝村 誠（政策科学部 教授）

主な研究拠点：衣笠キャンパス

お問い合わせ：立命館大学 研究部 衣笠リサーチオフィス内 코리아研究センター事務局 TEL: 075-465-8306 FAX: 075-465-8342

✉: korea@st.ritsumeik.ac.jp <http://www.ritsumeik.ac.jp/acd/re/k-rsc/ricks/index.html>